

都道府県教育委員会 殿
 市区町村教育委員会 殿
 国・公・私立小学校長 殿
 国・公・私立中学校長 殿
 国・公・私立高等学校長 殿

全国歴史教育研究協議会会長 山崎 茂
 神奈川県高等学校教科研究会社会科部会長
 第54回研究大会実行委員長 岡田 健

全国歴史教育研究協議会第54回研究大会(神奈川大会)について(ご案内)

新緑の候、貴職におかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。日頃より当研究協議会のために、格別のご高配・ご支援を賜りまして厚く感謝申し上げます。

さて、全国歴史教育研究協議会では「転換期における歴史教育とは？」を大会テーマとして、第54回研究大会をワークピア横浜で開催することになりました。

明日を担う児童・生徒がより豊かな歴史的思考力を培うために、歴史的内容の精査や教えるべき内容の充実、資料や情報機器を利用した時代に即した教育実践が求められています。本大会ではさまざまな実践報告とシンポジウムを通して、全国からご参加の先生方とともに、新たな歴史教育の視点を探りたいと考えています。

つきましては、一人でも多くの先生方のご参加をいただき充実した大会となりますよう、公務多端の折から誠に恐縮ではございますが、貴管下関係教職員の大会参加につきまして特段のご高配を賜りますようお願い申し上げます。なお、本案内状を貴校の分校・定時制・通信制課程等の教職員の方々にもお知らせいただければ幸甚に存じます。

記

1. 期 日 平成25年7月31日(水)～8月2日(金) (2日(金)は、史跡見学です。)
2. 会 場 ワークピア横浜
3. 主 催 全国歴史教育研究協議会
神奈川県高等学校教科研究会社会科部会歴史分科会
4. 協 賛 NPO神奈川歴史教育研究会
5. 後 援 神奈川県教育委員会・横浜市教育委員会・川崎市教育委員会

<最寄り駅>

地下鉄みなとみらい線

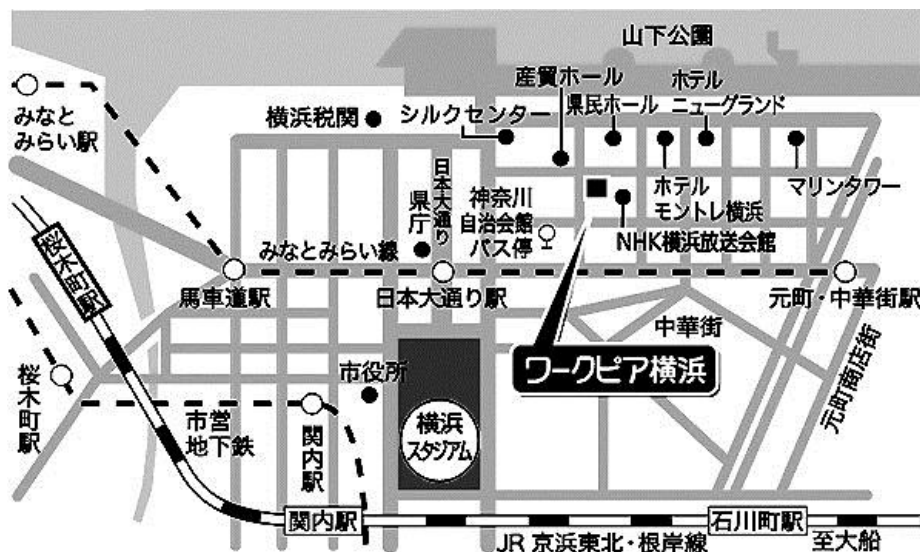
日本大通り駅3番出口 徒歩2分

JR京浜東北・根岸線

関内駅南口 徒歩15分

JR京浜東北・根岸線

石川町駅北口 徒歩13分



基本テーマ 「転換期における歴史教育とは？」

I 大会日程・会場 (時程は、今後調整あり)

■日 程■		9:30	10:30	11:30	13:00	17:00	17:30
7月31日(水)	受付	総 会	昼 食	分 科 会			懇親会
		9:00	9:30	12:00	13:00	14:30	15:00
8月 1日(木)	受付	第1分科会(シンポジウム)		昼 食	記念講演	閉会	史跡見学 説 明
		8:30(予定)		16:30(予定)			
8月 2日(金)	史跡見学	Aコース「開港地横浜と外国人～光と影(開港と関東大震災)～」					
		Bコース「バスで巡る箱根周辺地域の史跡」					

■会 場■

ワークピア横浜 (横浜市中区山下町24-1)

■その他■

駐車場はございませんので、公共の交通機関等でお越しください。

II 総 会 (7月31日 10時30分～11時30分)

III 記念講演 (8月 1日 13時～14時30分)

「高大連携でつくる新しい歴史教育～普通の教員が教えられる東南アジア史に向けた取り組みから～」
 大阪大学大学院文学研究科教授 桃木 至朗 先生

IV 分科会

第1分科会 (8月 1日 9時30分～12時) シンポジウム

テーマ 「日本の近代史をどう教えるか」

パネリスト

(小学校)	赤羽 博明	(横浜市立立野小学校教諭)
(中学校)	篠田 直樹	(横浜市立大綱中学校教諭)
(高 校)	矢野 慎一	(神奈川県立柏陽高等学校教諭)
(大 学)	成田 龍一	(日本女子大学人間社会学部教授)
コーディネーター	児玉 祥一	(同志社大学グローバル地域文化学部准教授)

第2分科会～第5分科会 (7月31日 13時～17時)

第2分科会(日本史) 「様々な地域資料をどう授業に取り込むか」

- 提案 1 野寄 菜緒 (神奈川県立上溝高等学校教諭)
 「県独自科目『郷土史かながわ』における言語活動を取り入れた地域史学習の実践」
- 2 長島 一浩 (神奈川県立元石川高等学校教諭)
 「古代から中世の横浜北部を学ぶ」
- 3 西形 久司 (東海高等学校教諭)
 「地域資料から戦争のリアリティをさぐる」
- 共同研究者 齋藤 一晴 (明治大学文学部講師)

第3分科会（日本史） 「生徒の思考力・判断力をどのように育てるか」

- 提案 1 渡辺 研悟 (神奈川県立柏陽高等学校教諭)
「多様な資料を活用し、思考力・判断力・表現力を育む授業の創造～経済政策から考える織田信長～」
- 2 黒崎 洋介 (神奈川県立湘南台高等学校教諭)
「シチズンシップ教育を意識した日本史教育～沖縄修学旅行事前学習を題材として～」
- 3 吉橋 淳 (宮城県佐沼高等学校教諭)
「歴史の「常識」を問い直す教材研究～日露戦争前後の内政と外交～」
- 共同研究者 大串 潤児 (信州大学人文学部准教授)

第4分科会（世界史） 「近代世界システム論をどう授業に取り込むか」

- 提案 1 鈴木 健司 (神奈川県立七里ガ浜高等学校教諭)
「近代世界システムの成立」
- 2 福本 淳 (栄光学園中学校・高等学校教諭)
「近代世界システムの展開」
- 3 大西 信行 (中央大学杉並高等学校教諭)
「近代世界システムとアジア」
- 共同研究者 中村 武司 (弘前大学人文学部准教授)

第5分科会（世界史） 「中央ユーラシア史をどう教えるか」

- 提案 1 神田 基成 (鎌倉学園中学校・高等学校教諭)
「古代ユーラシアの遊牧帝国と人・モノ」
- 2 柴 泰登 (桐蔭学園高等学校教諭)
「祇教はどのように伝わったか～生徒に中世のネットワークを知ってもらうために～」
- 3 真木 康彦 (城北中学校・高等学校教諭)
「遼・西夏・金の帰結としての「モンゴル帝国」をどう教えるか」
- 共同研究者 杉山 清彦 (東京大学大学院総合文化研究科・教養学部准教授)

V 懇親会

7月31日(水) 17時30分～19時30分(予定) ワークピア横浜

VI 史跡見学[8月2日(金)] (1日、日帰りコース、貸切りバス使用 各コースとも8,000円)

Aコース	「開港地横浜と外国人～光と影（開港と関東大震災）～」
Bコース	「バスで巡る箱根周辺地域の史跡」

(詳細については別紙「宿泊・懇親会・史跡見学のご案内」をご覧ください)

VII 申込み方法

本大会では、一昨年の第52回大会（宮崎大会）と同じく、原則として大会ホームページを通しての申し込みをお願いしております。右記要領をよくお読みになり、お間違えのないように手続きをお願いいたします。

神奈川大会ホームページURL

<http://kanagawa-rekishibunkakai.nsf.jp/zenrekiken-kanagawa.html>

VIII 問い合わせ先

- 1 大会の内容に関する問い合わせ先
全国歴史教育研究協議会 第54回研究大会（神奈川大会）事務局
事務局長 石橋 功（神奈川県立藤沢総合高等学校教諭）
〒252-0801 神奈川県藤沢市長後1909
TEL 0466-45-5200 Fax 0466-46-0817

2 大会申込み等問い合わせ先（大会参加・史跡見学・宿泊手配等）

○日本旅行神奈川教育旅行支店（担当：石井）

〒231-0006 神奈川県横浜市中区南仲通3-35

TEL 045-641-2933 Fax 045-641-2932

○全国歴史教育研究協議会 第54回研究大会（神奈川大会）事務局

受付担当 澤野 理（神奈川県立大師高等学校総括教諭）

〒210-0827 神奈川県川崎市川崎区四谷下町25-1

TEL 044-276-1215 Fax 044-266-5961

E-mail: zenrekiken.kanagawa2013@gmail.com

大会参加申し込み要領

神奈川大会ホームページURL <http://kanagawa-rekishibunkakai.nsf.jp/zenrekiken-kanagawa.html>

1 参加費用

大会参加費 5,000円（内訳 参加費3,000円・資料代2,000円）

※学生は1,000円（内訳 資料代1,000円）

史跡見学費 8,000円（希望者のみ） 懇親会費 5,000円（希望者のみ）

2 申し込み手順（大会参加・史跡見学・懇親会を一括して申込み）

①上記「神奈川大会ホームページ」を開き、「大会要項等」から必要な文書をダウンロードする。

ダウンロードできる書類は、以下の通りです。※すべてPDFファイル使用

a) 「大会要項（申し込み要領を含む）」

b) 「宿泊・懇親会・史跡見学のご案内」…それぞれの詳しい内容を説明しています。

②上記「神奈川大会ホームページ」の「大会申し込み」をクリックすると、申し込み画面となります。

③「新規利用登録」をクリックしてください。

④申込ページのトップ画面左上の「ログイン」へ入り、「個人情報」の登録をしてください。

（ログインのための登録）

⑤トップ画面左上の「参加登録」の画面にて参加登録をしてください。

※全体会・分科会・懇親会・史跡見学等への参加の有無についても、入力欄がありますのでご入力ください。

宿泊・交通機関の手配をご希望の方は、該当欄にご入力願います。

※準備の都合上、参加申込期間は6月3日（月）～7月8日（月）とします。

※期日後の申込は、大会当日会場での受付とさせていただきます。

⑥トップ画面左上の「お支払い」の画面にて申込方法を選択し、それぞれの支払い方法に沿って入金する。

※誠に恐縮ですが、振込手数料は各自でご負担願います。

※複数名で大会に参加される学校は、代表者が大会ホームページにログインし、複数名分をまとめて参加登録・お支払いしていただく、振込手数料が1回分で済みます。

※請求書は、ホームページよりダウンロードできます。社印入りの請求書が必要な場合は、日本旅行へ直接お問い合わせください。

※準備の都合上、参加費等は7月16日（火）までにお振り込み下さい。

⑦登録していただいたメールアドレス宛に内容確認のメールが届きます。

⑧後日、日本旅行神奈川教育旅行支店から発送された「予約内容確認書」を持って当日の会場受付へお越し下さい。

※史跡見学・懇親会の際には「予約内容確認書」をご提示ください。

※ご宿泊の場合、チェックインの際に「予約内容確認書」をご提示ください。

3 その他注意事項

①大会費等の領収書等は大会当日にお渡しいたします。宛名は参加者各自でご記入ください。

②払い込まれた大会費は不参加の場合でも原則としてお返しいたしませんので、予めご了解下さい。

③ホームページが閲覧できない場合や、ご不明な点がございましたら、問い合わせ先までお問い合わせ下さい。

④大会に参加できない方は、年会費（2,000円）の納入にご協力下さい。『全歴研研究紀要』を送付いたします。

年会費の納入には下記の郵便振替口座をご利用ください。

ゆうちょ銀行 口座番号：00170-8-762985 加入者名：全国歴史教育研究協議会